

yukisiro kagaka  
misugi nagisa  
hutariba  
bero-negakunn  
nikayou  
tyuugakuninensei  
tomodatijou  
koibitominanno  
hutarinokannkeiha  
do-natteikunokana?

You're My  
Best...  
2

はあ…



ほのかと  
あんな事になるなんて  
……



プリキュアから始まった  
二人だけど  
今はそれだけじゃない

お互いを大切に思える  
素敵な関係だと思ってた  
……



ほのかの事は  
もちろん  
好きだけど

それは友達として

のハズ  
だったんだけど  
……

あの後  
逃げるように  
帰ってきちゃったから

すごく  
気まずい感じ……

はあ……

どんな顔して  
ほのかと会えば  
いいんだろ……

ベローネ学院女子中等部

私ってば女子からの  
ラブレターも多いし  
もしかしてそっち系の  
人なのかな…？

そんな事ない  
ッ！

今まで他の女子から  
ラブレターもらっても  
何も感じなかったし  
！

でも  
ほのかに好きだって  
言われた時は  
少し…

うれしかったりして  
………

…じゃなくてッ

なぎさ

ん？



おはよう  
なぎさ...



ほ...  
ほのかっ!



ほのか...

お...おはよう



あんな...



なぎさの気持ちも  
考えないで...



昨日は私...



あの...  
なぎさ



# 2年桜組

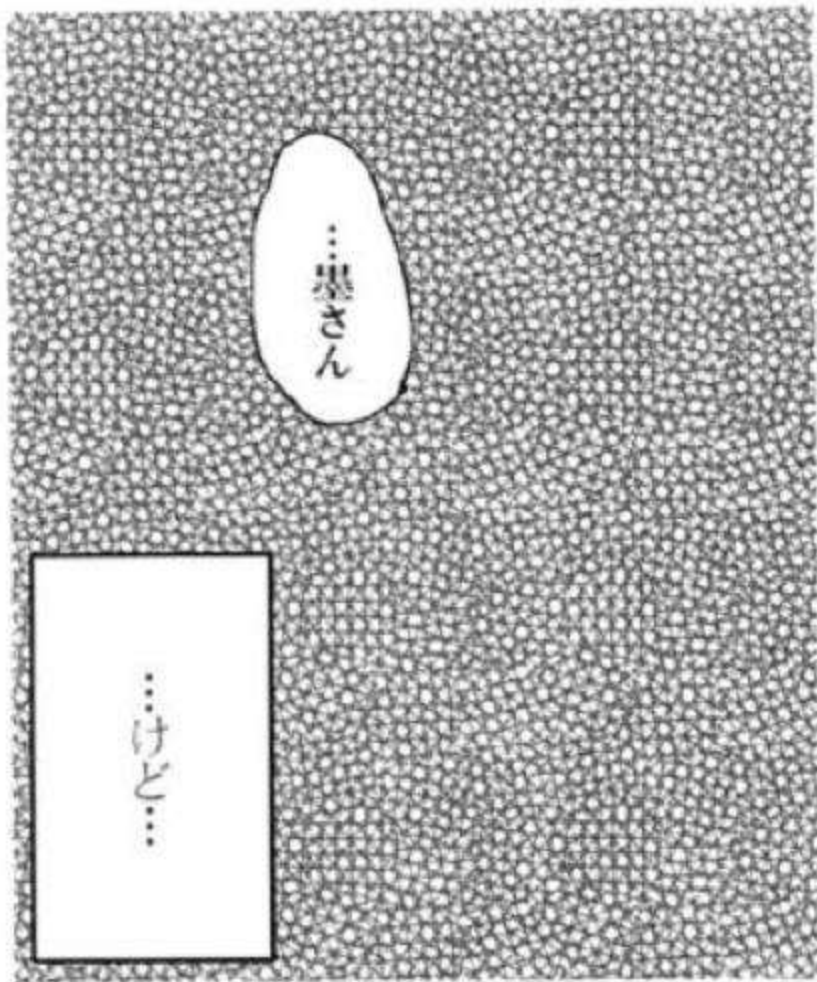
…であるから  
この場面での主人公の  
心情をここから  
読み取れるんですね

つまり  
ここでこの本の  
作者が言いたい事は  
………

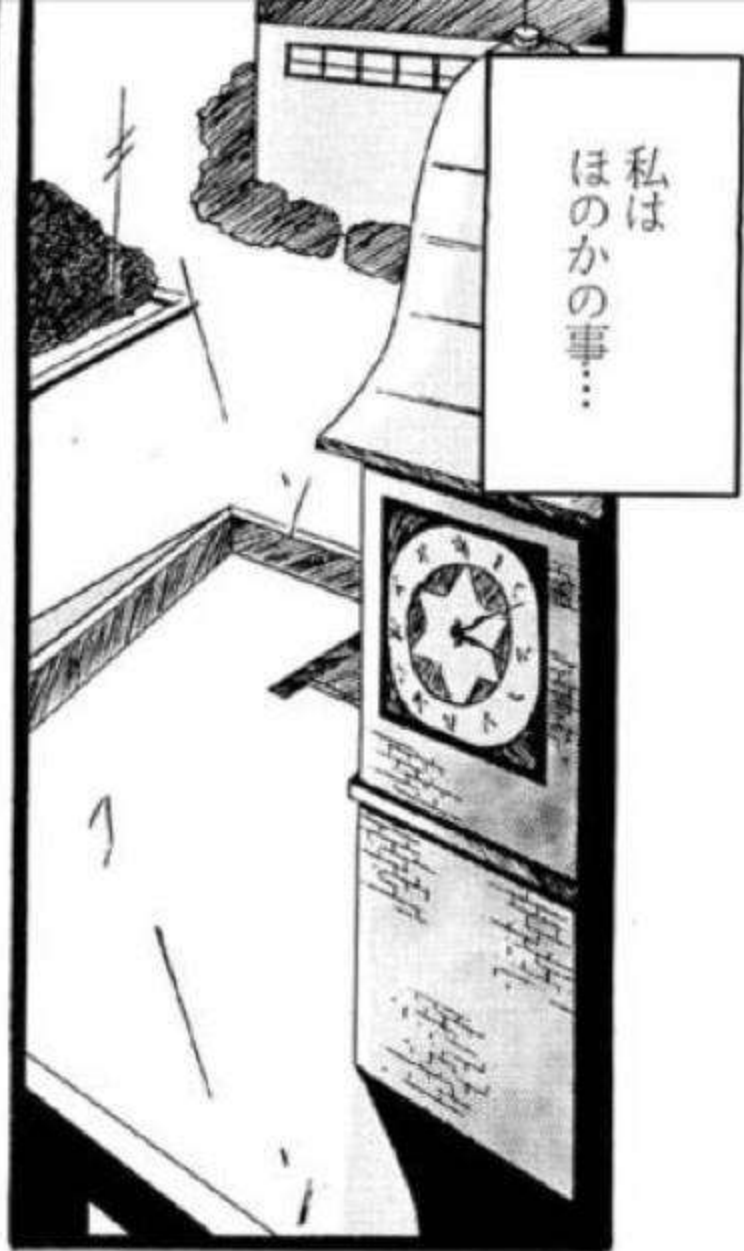
はあああ  
……

……  
そんな顔しないでよ

では次に  
ページから  
読んでもらおうかしら  
……えーっと……









だって  
今日のなぎさ  
ずっと私の事  
避けてたでしょう

そんな事...

そんなに  
私の事が嫌いに  
なった？



嘘  
今だって目を  
合わせようと  
しないし

なぎさ！

そんな事  
ないって

えっ！



なぎさ...さ...

.....

……  
そうよね

嫌われても  
仕方ないって  
わかってる

なぎさの  
気持ちも考えないで  
傷つけて

ほのか……

今更こんな事言っても  
許してもらえないって  
わかってるけど……

でも……

ううん  
許してなんて  
言えないよね

最後にもう一度  
私の気持ちだけは  
伝えたくて……

私ね…

なぎさに言うつもり  
なんてなかったの  
女の子が女の子を  
好きになるなんて  
変だって  
わかってるもの

でも

なぎさが藤村君の  
事を好きだって  
聞いた時  
我慢できなかった

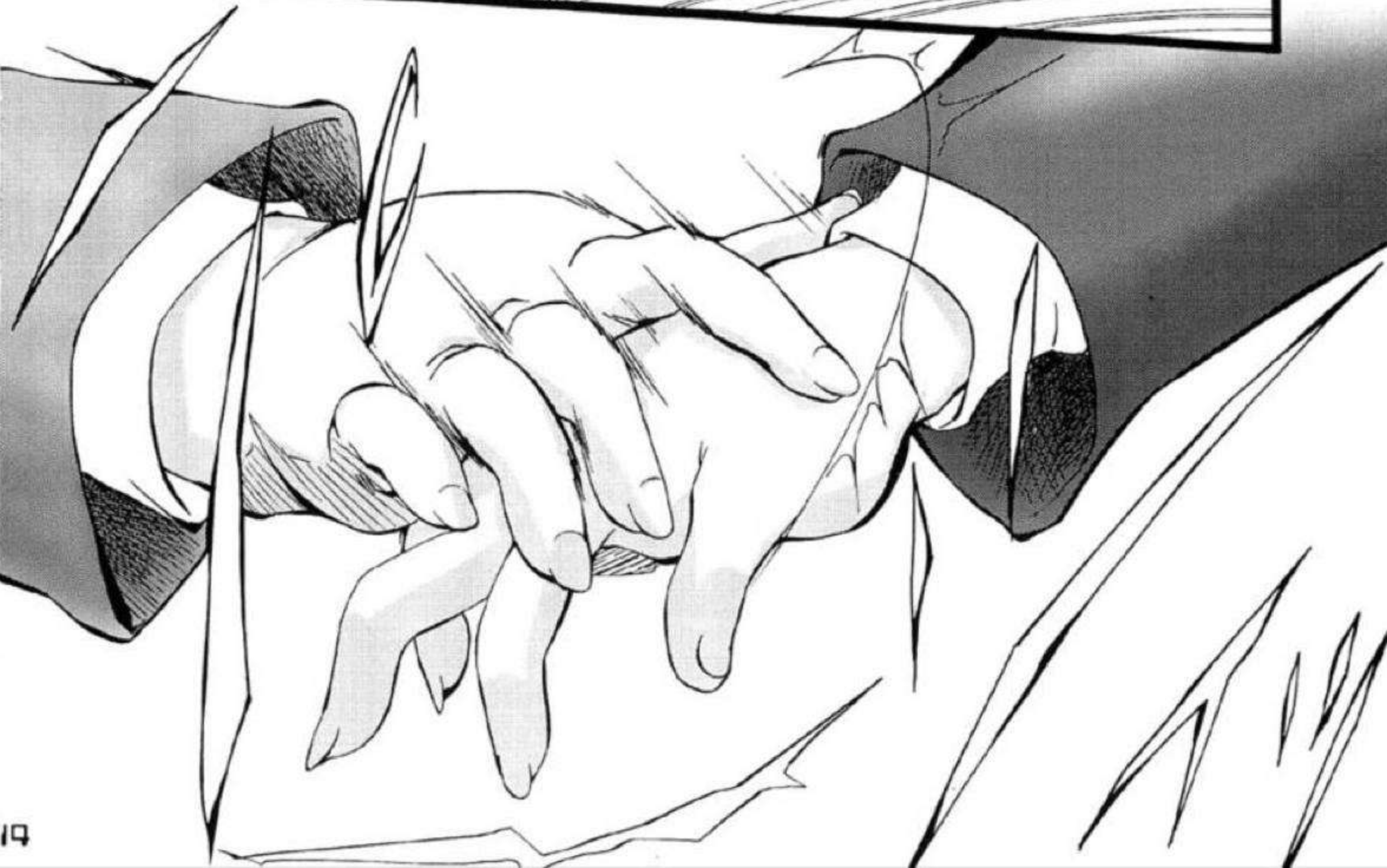
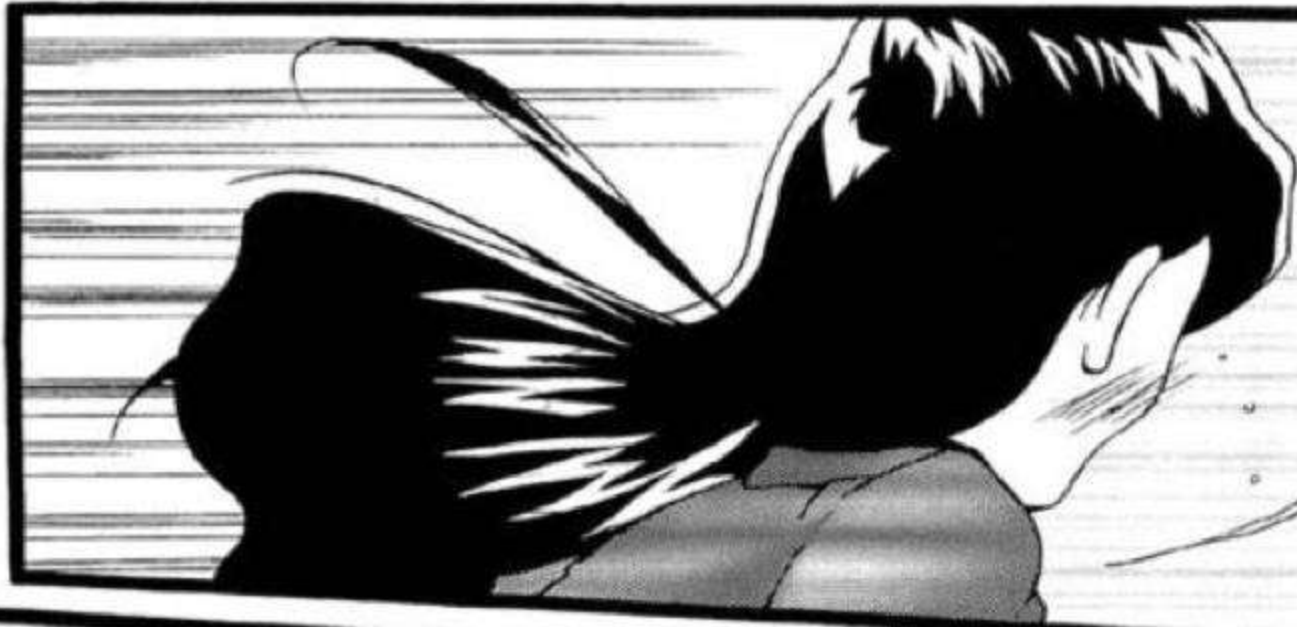
どうしても  
抑える事が  
できなかったの…

ごめんね  
なぎさ…

私が黙ってれば  
ずっと友達で  
いられたのに

好きになって  
ごめんなさい

さよなら  
なぎさっ！









私も  
ほのかが好き!

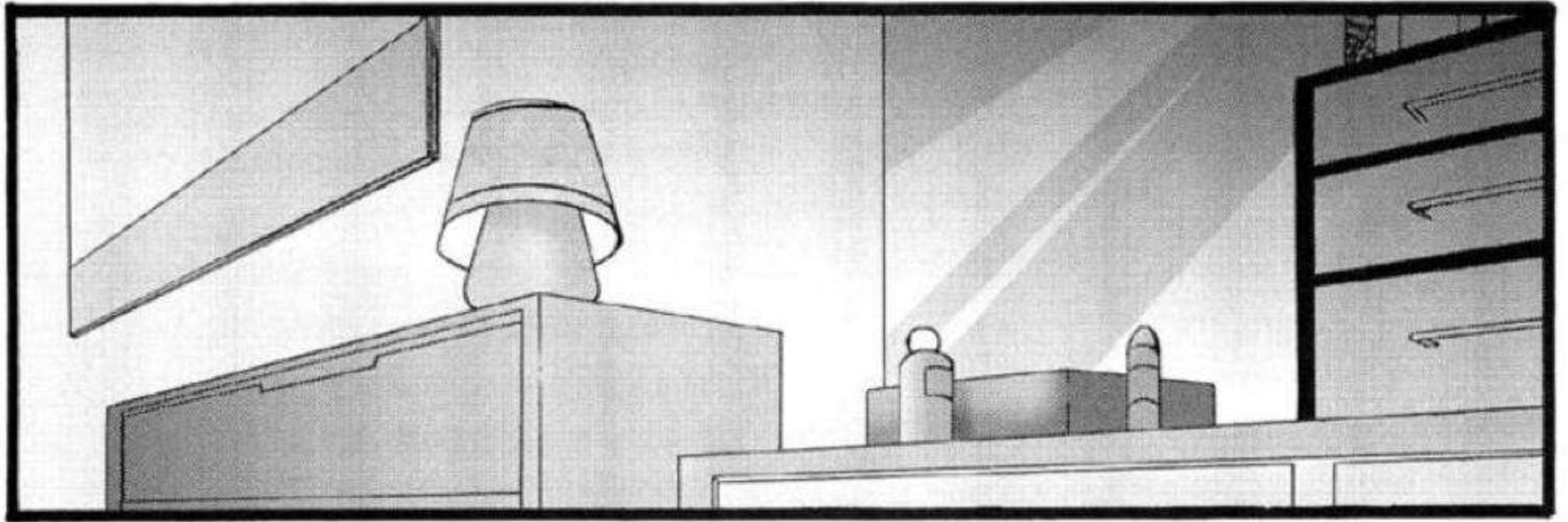
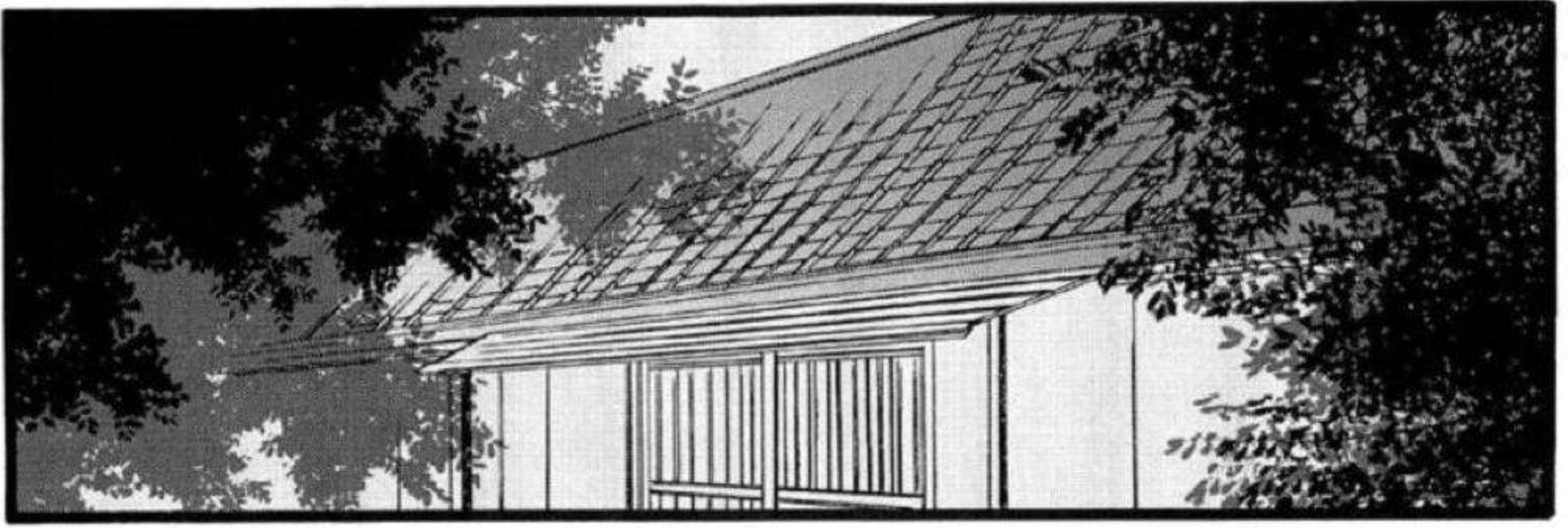


私も知りたい…  
私の気持ち  
ほのかと  
同じなのか

なぎさ…

あ…





ほのか…



ささ…

うん…





なぎさの…  
見せてくれる？





やだ...  
あんまり  
見ないで...

ふふ...

ドキ

ドキ

ドキ

ん...  
気にしてるんだから  
小さいなんて  
言わないでよお...

なぎさの胸  
かわいいわ  
小さくふくらんでて  
乳首もとてもキレイ  
.....



んん…

…くうん

んッ



んッ…

う…ん  
んふ…



ふッあ  
ああッ

んッ  
んッ



そんなことないわよ  
とてもカワイイわ

んッ…う

ふあ…や…あ…  
ほの…か…



でも  
感じてるんでしょ？  
気持ちよさそうな  
顔してるわよ



ちよ…  
ほのか…あ…

そんな…強くしな  
…いで…

やっぱり  
なぎさって敏感よね  
ちよっとイジっただけで  
体がビクビクしてる



そ…  
そんな事…

はあ…っ…  
ん…

な…ああ  
ん…



クッ

ダメ…  
あ…



クッ

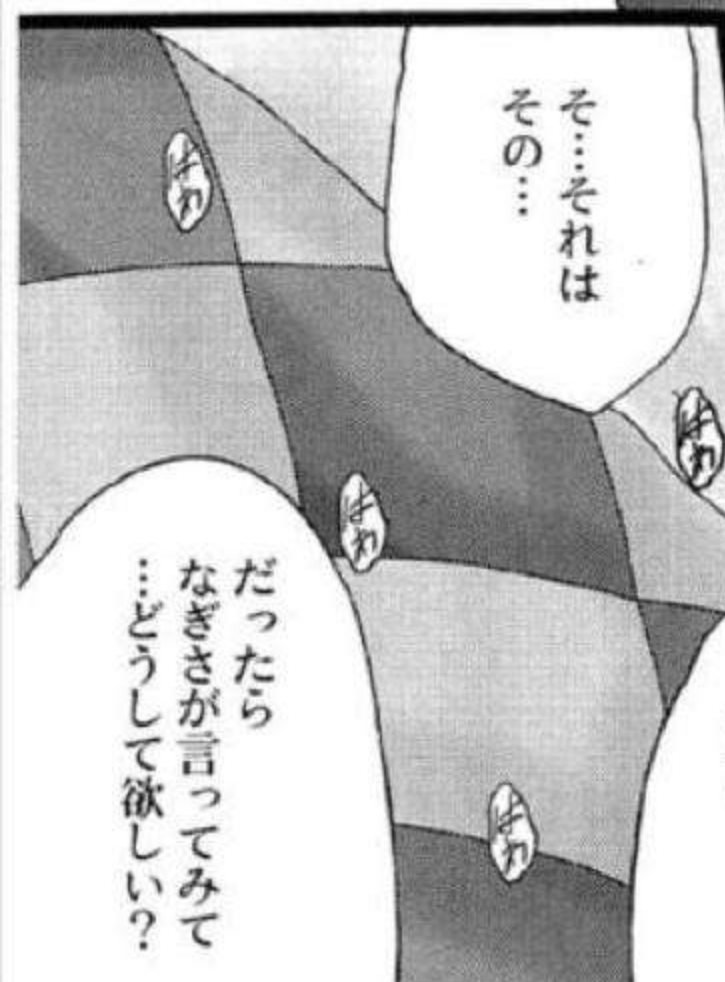
はッ…あ  
ん…



ほら  
なぎさの乳首が  
固くなってきたわ

やッ…

やだッ…



そ…それは  
その…

だったら  
なぎさが言ってみて  
…どうして欲しい？



ふふ…

胸ばかりじゃ  
イヤ？



ほのかあ…  
そんなにいじわる  
しないでよ  
胸がジンジン  
してきて…

私…

む…  
胸だけじゃなくて…

こっちも…  
触ってほしいの  
……

あら…

なぎさのココ  
もう湿ってるんじゃないの？

シミが  
できてるわよ

だ…だって…  
それはほのかか  
……

あら私のせいにするの？  
なぎさが気持ちよく  
なってきた証拠じゃないの？

う…









だから今度は

今度は私だけじゃなくてほのかと一緒に…



なぎさち…



ほのかと一緒に感じたいの…

なぎさち…

ほのか…

ん…



ああつ



はっ…



ふう…  
あつ…



んっ…









ん？

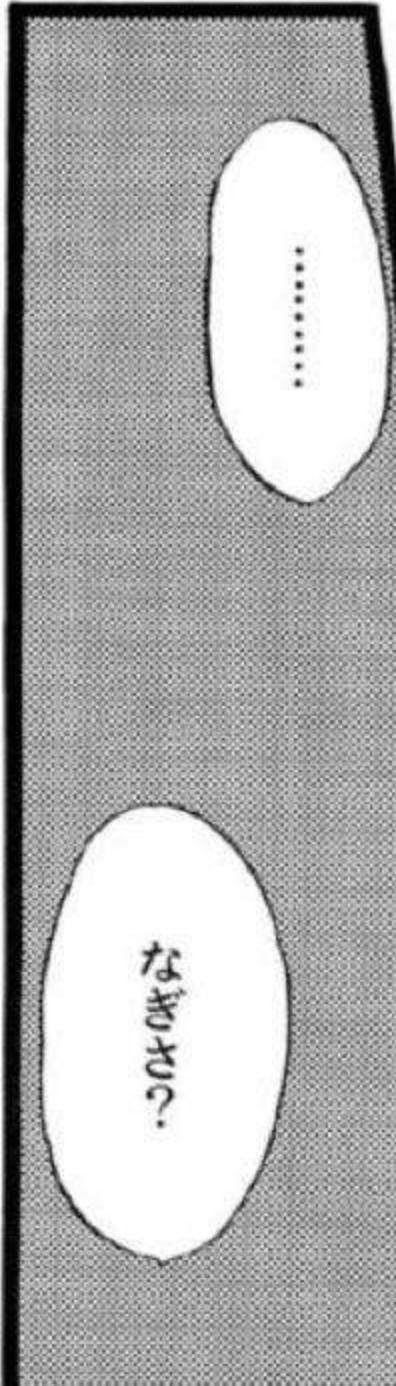
ねえ…  
なぎさ…



どうして…



後悔…してない？




……

なぎさ…？




だって…

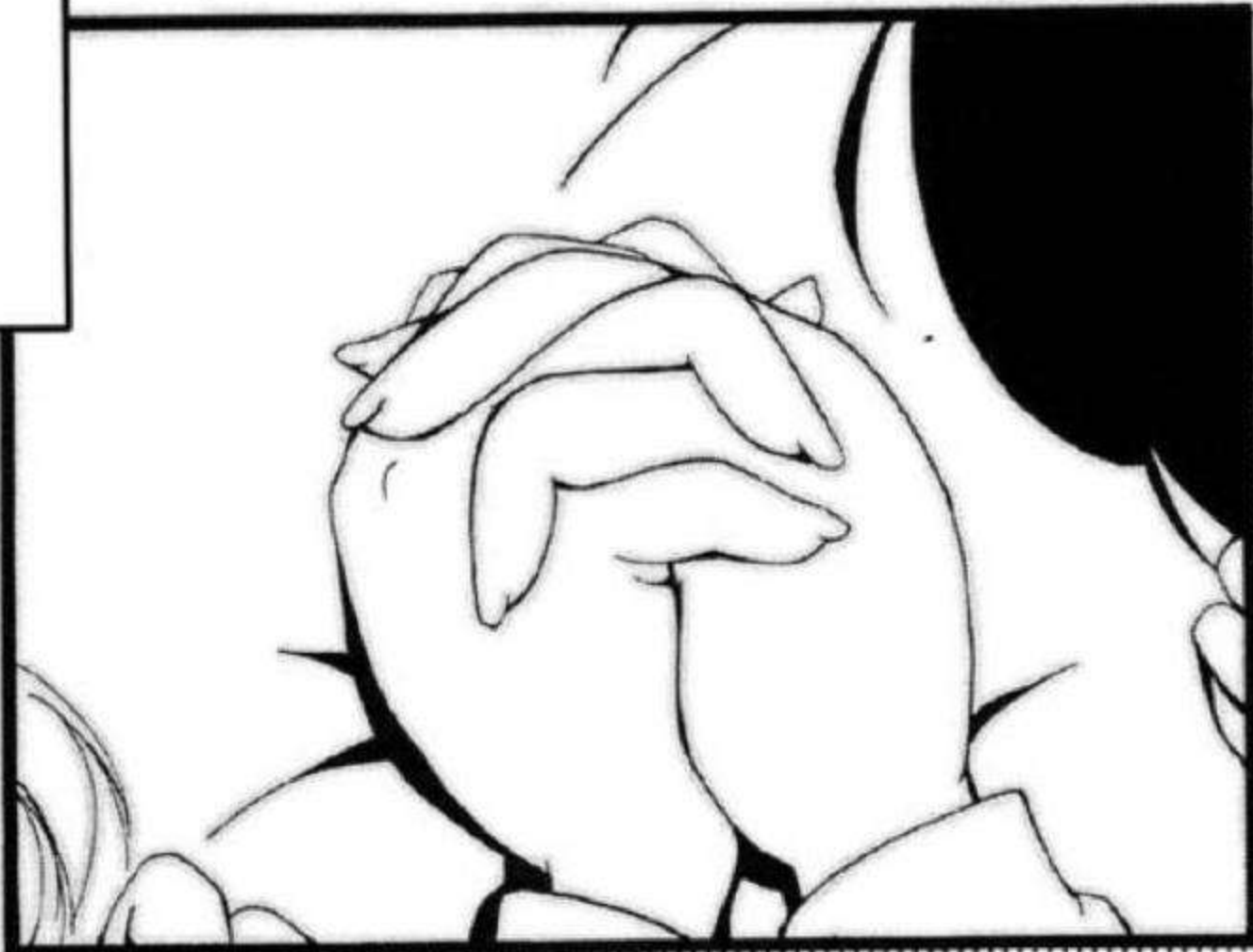


しないよ  
そんなの

え…



しないって  
言ったの！



つないだ手から  
ほのかのぬくもりが  
伝わってくる

今なら  
はっきり  
伝えられるよ

だって



# ATOBAKI

初めましての方、初めまして。そうでない方、お久しぶりです。東磨 樹です。  
さて、今回は前回の続き、「YMB2」であります。  
1を描いていた時に考えていた内容から大幅に変更してしまい  
どうなる事やらな感じだったんですが、如何だったでしょうか。  
少しでも楽しんでもらえたら幸いです。

本当はなぎさが輪姦される話考えてたんですが、  
ネームまでやったあと  
「…無理…」  
と。

あまりに非道い内容な感じがして…  
まあ、やっぱりらぶらぶなやつの方が良い、という事でしょうか。  
今度は戦闘服でのエッチシーンとか描いてみたいなあ…

本編の方ではラストに向かっていよいよ大詰めですね。  
光の園に行ったと思ったらドックゾーンに連れてかれて。  
敵もジャアクキングだけになってるし、  
このまま倒して終わっちゃうのかな？  
それにしても展開早いような気がするんですが。  
それともまだ何かあるのかな。  
情報誌全然見ないんでどうなるのかさっぱり…

とりあえず、もっと志穂莉奈の出番を増やして欲しいかなあ  
あと、一回くらいは水泳の授業をしてくれないと困るんですが。  
且つ、体育の先生が休みでよし美先生が代打で登場、と。  
もちろん水着姿で。

さて、今回はこの辺で。  
徹夜あけに書いてるんで文章変ですが、勘弁して下さい。  
って、それはいつもの事かな？

それでは、ここまで読んでくださって本当にありがとうございました。  
また、次回の本でお会いできればと思います。

04' 08' 15

東磨 樹

## 奥付

発行 樹堂

発行日 04 08 15

著者 東磨 樹

印刷 (株) クラビス・フリーク

mail itsuki-t@1999.club.ne.jp

HP <http://www.geocities.jp/itsukidoh/>

**2004 08 15**  
**itsukidoh**  
**FOR ADULT ONLY**